

めあて

日本の伝統音楽でもある民謡を聴き体験することにより、興味・関心を深め伝統音楽に親しもうとする心情を育てる。

対象：クラス単位・学年単位

対象

小4

小5

小6

中1

中2

民謡



授業の流れ（基本プラン）
1～2時限（通常の授業時間）

あいさつ（講師紹介）

演奏

講話

体験

質問

- ◆演奏◆ ソーラン節、こきりこ節、日光和楽踊り等
《生の演奏を聴くことで魅力を感じさせる》
- ◆講話◆ 民謡の歴史と楽器の紹介・楽器の奏法や表現方法
《歴史的背景などについて話をし、身近なものであることに気づいてもらう》
- ◆体験◆ 太鼓・尺八・三味線・ささら等に触れてみる 一緒に唄ってみる
《自由に触れる、表現することで民謡に対する関心をさらに高める》
- ◆質問◆ 体験したことでの疑問、知りたいこと等を
質問してみましょう



演奏



民謡とは・・・

特定の国や地域において主に

こうしょう口承によって伝わってきた

伝統的な歌唱曲です。

民謡の中にはわらべうた童歌や子守唄など

子ども向きのものも多くあります。

す。

講話



体験



☆実施校からの声☆

- ・ 民謡の由来についての説明を聞いたり、実際の演奏や唄を聴いたり、興味を持って取り組み、民謡のことが少しわかったようだった。
- ・ 素晴らしい演奏を間近で聴くことができ、本当に良かった。生徒にとって楽器に触れて音を出すことができたことは、忘れることのない経験になったと思う。